

# 銃 剣 道 競 技

- 1 期 日 平成27年8月16日（日）  
受 付 8：30  
開 始 式 9：30  
試合開始 10：00

- 2 会 場 鳥取県立武道館  
〒683-0853 米子市両三柳 3 1 9 2 - 1 4  
TEL 0859-24-9300 FAX 0859-24-9311

## 3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場数	監督	選手	参加県数	合 計
少年男子	1	1	3	5	20

## 4 競技上の規定及び競技方法

### (1) 試合・審判規則及び審判員

- ア 銃剣道試合・審判規定及び細則による。
- イ 審判員は、各県より選出する。
- ウ 審判員は、主審1名、副審2名の3名にて組織する。
- エ 審判員は、(公社)全日本銃剣道連盟の指定審判員に限定する。
- オ 審判員の服装は、(公社)全日本銃剣道連盟の規定する服装を基準とするが、上衣を脱して半袖シャツとし、審判員記章は、所定の位置に装着するものとする。

### (2) 試合方法はリーグ戦で行う。

### (3) 試合要領

- ア 試合は、3本勝負、試合時間は5分、延長2分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
- イ チームの順位は、勝数の多いチームを上位とする。勝数が同数の場合は、勝者数・勝本数の順位で決する。なお同数の場合は、代表者戦により決する。

### (4) 選手に事故等が生じた場合

- ア 選手予定者が事故等のため出場できない場合は、相手選手を不戦勝とする。
- イ 試合中に事故が生じた場合も上記に準ずるが、事故の原因が相手の故意と認められた場合は、その相手を敗者とする。

### (5) 組合せ番号の若いチームに赤布をつける。

### (6) 試合中の異議申立は、各チームの監督とする。

## 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 参加県の銃剣道連盟会長及び体育協会会長が代表として認め、選抜したチームであること。
- (2) 少年種別に参加する選手は、平成9年4月2日から平成12年4月1日までに生

まれた者とする。

- (3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道上級指導員、公認銃剣道指導員のいずれかの資格保有者であること。

なお、第70回大会における特例として平成26年度公認資格養成講習会の修了者（平成27年10月1日付認定予定者）については、公認資格者と同等の者として扱う。

6 表 彰 実施要項総則6による。

7 参加申込方法 実施要項総則7による。

8 参 加 料 実施要項総則7による。

9 宿泊申込方法 実施要項総則10による。

#### 10 参加上の注意

- (1) 選手の服装は、銃剣道等服装に関する基準2条のとおり、紺及び白色の袴服装とし、段位識別章を着用すること。
- (2) 袴を着用する場合は識別帯は着用せず、異形の用具は使用を禁止する。
- (3) ネームは、黒布に白字とし、指定の位置に確実に縫着すること。また、監督は次による腕章を着装すること。腕章は白布に黒字とする。

ネーム	腕 章
鳥 取 米 子	鳥 取 監 督

- (4) 木銃は「銃剣道教則」別図第2を基準とする長木銃とし、突起部から40cmの位置と、20cmの位置に幅1cmの白線で表示した木銃を使用するものとする。

- (5) 道場における運動靴の使用を禁止する。

#### 11 そ の 他

- (1) 各出場県から（公社）全日本剣道連盟指定審判員2名の支援をお願いする。

- (2) 監督・審判会議

日 時 平成27年8月16日（日）9：00～9：20

会 場 鳥取県立武道館（研修室2）

- (3) 組み合わせ抽選は、開催県の責任において厳正に行う。

- (4) 問い合わせ先

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3 1 9 2 - 1 3 4

鳥取県銃剣道連盟理事長 瀬尾 憲次

TEL 0859-24-9300 FAX 0859-24-9311

携帯 090-1011-8549

第70回国民体育大会中国ブロック大会  
銃剣道競技

期 日 平成27年8月16日(日)  
会 場 鳥取県米子市鳥取県立武道館  
主 管 鳥取県銃剣道連盟

競技会役員

会 長 赤 沢 亮 正  
副 会 長 舞 立 昇 治 室 良 教 上 萬 淳  
顧 問 山 根 正 志 井 澤 継 男 黒 瀬 和 美  
花 房 與三雄

競技役員

競技委員長 瀬 尾 憲 次  
競技委員 岩 田 安 民  
総務委員長 田 邊 広 宣  
総務委員 古 川 智 之  
競技運営委員長 井 上 孝 行  
競技運営委員 豊 岡 昌 良 今 泉 隆 一 中 山 一 久  
審 判 長 清 友 真 治  
審 判 員 程 原 浩 二 相 見 勝 二 (鳥取県)  
南 條 和 志 糸 原 純 二 (岡山県)  
日 高 俊 之 藤 林 照 久 (広島県)  
玉 井 久 登 黒 田 耕 司 (島根県)  
西 昌 男 中 原 涉 (山口県)  
進 行・記 録 員 第8普通科連隊 2名  
時 計・掲 示 第8普通科連隊 2名  
医 療 係 古 川 直 子

# 競 技 会 次 第

## 1 会 議

- (1) 監督・審判会議 : 09:00~09:20
- (2) 会 場 : 鳥取県立武道館 (研修室)

## 2 開会式 (09:30~)

- (1) 役員・選手整列
- (2) 国旗に礼
- (3) 開会宣言
- (4) 会長挨拶
- (5) 審判長注意
- (6) 選手宣誓 (代表:鳥取県選手)
- (7) 閉 会

## 3 閉会式 (12:30~予定)

- (1) 選手整列
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 会長挨拶
- (5) 国旗に礼
- (6) 閉会宣言・解散

## 4 大会運営要領

### (1) 試合・審判規則及び審判員

ア 銃剣道試合・審判規則及び細則による。競技者の服装は、白色又は紺色の銃剣道着・袴とし、上下混用を認める。ただし、チームで統一すること。

イ 審判員は各県連において選出する。

### (2) 試合方法

ア 試合は、3本勝負、試合時間は5分、延長2分とする。試合時間内に勝敗が決定しない場合は、判定により勝負を決する。

イ チームの順位は、勝数の多いチームを上位とし、勝数が同数の場合は、勝者数・勝本数の順で決する。なお、同数の時は、代表者戦により決する。

## 5 競 技 (10:00~)

団体戦リーグ戦 (組合せ・試合順序)

第1試合	広 島 県	対	山 口 県
第2試合	岡 山 県	対	島 根 県
第3試合	鳥 取 県	対	山 口 県
第4試合	岡 山 県	対	広 島 県
第5試合	島 根 県	対	山 口 県
第6試合	広 島 県	対	鳥 取 県
第7試合	山 口 県	対	岡 山 県
第8試合	広 島 県	対	島 根 県
第9試合	鳥 取 県	対	岡 山 県
第10試合	鳥 取 県	対	島 根 県

## 参加監督・選手名簿(少年男子)

### 【 鳥 取 県 】

区 分	称号・段級位	氏 名	備 考
監 督	範士・8段	瀬尾 憲次	
先 鋒	初段	沼澤 優太	
中 堅		欠	
大 将	2段	北井 勇希	

### 【 岡 山 県 】

区 分	称号・段級位	氏 名	備 考
監 督	教士・7段	上田 啓二	
先 鋒		小島健太郎	
中 堅		稲見 将汰	
大 将		二木佑希哉	

### 【 広 島 県 】

区 分	称号・段級位	氏 名	備 考
監 督	教士・7段	高尾 草平	
先 鋒	初段	本田 裕磨	
中 堅	初段	山崎 隆輝	
大 将	初段	徳永 竜弥	

### 【 島 根 県 】

区 分	称号・段級位	氏 名	備 考
監 督	範士・8段	花房與三雄	
先 鋒	初段	渡野 翔輝	
中 堅	初段	椿 海渡	
大 将	初段	藤田 泰地	

### 【 山 口 県 】

区 分	称号・段級位	氏 名	備 考
監 督	範士・8段	諸石 卓三	
先 鋒	初段	関根 太一	
中 堅		欠	
大 将	初段	押川 歩夢	

### 団体戦組合せ・成績表

	1 山口県	2 広島県	3 岡山県	4 島根県	5 鳥取県	団体 勝数	勝者数	勝本数	団体 順位
1 山口県	/								
2 広島県		/							
3 岡山県			/						
4 島根県				/					
5 鳥取県					/				

○ 試合順序

1 - 2      3 - 4      1 - 5      2 - 3      1 - 4

5 - 2      1 - 3      2 - 4      5 - 3      5 - 4

[ 大会成績 ]

第1位	県
第2位	県
第3位	県